

各 位

2021年9月21日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

ビーチコーミングなどのお供に最適！日本で拾える貝殻、約650種類がくらべてわかる！
『くらべてわかる貝殻』刊行！

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）は、2021年9月16日、「くらべてわかる貝殻」を刊行いたしました。



本書では、本州から九州の海岸に打ち上げられる貝殻を中心に、食用の販売種や沖縄などに分布する種、深海性の種なども加えた約650種を掲載。よく見かけられる貝殻を中心に、巻貝類(腹足綱)、二枚貝類(二枚貝綱)、ツノガイ類(掘足綱)の三章に分けて紹介します。

同じ分類のものや近い分類のものを見開きに登場させ、外見が似ている貝殻を見比べて調べられる図鑑です。ページ内で写真倍率をできるだけ合わせ、似ている種同士の大きさをわかりやすく比較できます。



★同じ分類や近い分類の種を近くに登場させているので、外見が似ている貝も比較しやすい



★可能な限り見開きページ内での写真倍率を合わせているので、大きさでも比較しやすい



★見開き内の掲載種に番号をつけ、特に似ている種同士の識別点をわかりやすく解説

【内容】

●第1章

巻貝類(腹足綱) リュウテン科/バテイラ科/タカラガイ科/バイガイ科/イモガイ科... など 80 科

●第2章

二枚貝類(二枚貝綱) フネガイ科/イガイ科/イタボガキ科/ニッコウガイ科/マルスダレガイ科... など 50 科

●第3章

ツノガイ類(掘足綱) ツノガイ科/サケツノガイ科/ヒゲツノガイ科/クチキレツノガイ科

【著者プロフィール】

●文 黒住 耐二

1959年京都府生まれ。千葉県立中央博物館所属。専門は貝類学で、現生・貝塚・化石等、時代や生息環境にかかわらず貝殻に名前を付けて、何か面白いことはないかと日々考えている。著書に『東京湾巨大貝塚の時代と社会』(雄山閣：分担執筆)、『文明の盛衰と環境変動』(岩波書店：分担執筆)、『日本近海産貝類図鑑 [第二版]』(東海大学出版部：分担執筆)、『日本と世界のタカラガイ』(誠文堂新光社：解説) など。

●写真 大作 晃一

1963年千葉県生まれ。自然写真家。きのこや植物などを被写体として美しい自然写真を撮影している。被写体全面にピントがあった深度合成と呼ばれる撮影を行い、本書にも用いられている。著書に『小学館の図鑑 NEO 花』(小学館)、『くらべてわかるきのこ』『美しき雑草の花図鑑』(山と溪谷社) など多数。

【商品詳細】

書名：『くらべてわかる貝殻』

著者：文＝黒住 耐二 写真＝大作 晃一

定価： 1,870円 (本体1,700円＋税10%)

発売日：2021年9月16日

仕様： 4C・B5判 128ページ

<https://www.yamakei.co.jp/products/2817063560.html>

【くらべてわかる図鑑】

「くらべてわかる」シリーズは、似たもの同士をくらべる事で見分けをサポートする図鑑です。見開きに似ている種類を並べ、違いを引き出し線でわかりやすく解説。どこに注目すると見分けられるかが一目でわかります。現在、野鳥、淡水魚、きのこ、木の葉っぱ、哺乳類、昆虫、甲虫、シダ、カエル、貝殻の10冊が好評発売中です。

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、ライフスタイル、健康の分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証1部9479)を
持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」「学術・理工学」「旅・
鉄道」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテ
ンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当：平野

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: info@yamakei.co.jp

<https://www.yamakei.co.jp/>